

いばらきのうた～ほどよく好い街いばらき市～

作詞作曲：茨木のみなさん & 杉田篤史

編曲：岡田健次良(Luz)

万博なごりの 駅前歩道橋 エキスポロードを行けば、太陽の塔が見える
商店街は 広くはないけど 一つ一つの 店はよく知ってる

たつみやの 出汁の香りに惹かれ 喜楽の窓から おばあちゃんが見える
伏見屋の お豆腐ちら見して 福原商店で 回転焼き 買って帰る

「どこに住んでんの？」 「いばらき」 「いばらぎ？ 遠いなあ」
「いや いばらき やから 濁らへんから まあどっちでもいいけど」

ほどよく 好い街 いばらき市
ほどよく 好い加減 いばらき人

毎月決まった 日曜日には 町内お掃除 ご近所さんにご挨拶
桜通り 春の花びらや 弁天花火の 灰も掃除大変やねん

茨音・茨フェス・バクオン・ヴィンテージカーショー
勝手に祭り つくって楽しんでる
お祭りラムネで 好きな子の話 今じゃ ビール飲んで 仕事の グチ

目立った所は ないけど 人混みも 無いのよ
そう “大阪” やけど “ノリ” もそんなに 特にいワケじゃないけど

ほどよく 好い街 いばらき市
ほどよく 好い加減 いばらき人

遠くまで 自転車の 冒険に出ても フジテックの高い塔が 帰る場所を教えてくれた
あの塔はもうないけど 景色は変わってくけど 変わらず居心地 ほどよい街

派手なものは 一つも無いけど いばらき同士 これからもよろしくね